

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	胃癌腹膜播種診断における CT colonography の臨床応用に関する後ろ向き観察研究
	研究目的	胃癌腹膜播種診断における CT コロノグラフィーの有用性について調査し課題を明らかにする
	研究対象者	2010年1月1日～2019年12月31日の期間に CT コロノグラフィーのデータをもとに、身体所見、検査所見、画像所見から胃癌腹膜転移/再発が疑われたが確定診断に至らず、CT コロノグラフィーを行った症例を対象
	研究期間	西暦 2020年4月27日～西暦 2025年3月31日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	氏名を記載して下さい 大島 貴
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	神奈川県立がんセンター・消化器外科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	なし